

# 2019年度 健康科学大学 4年生(卒業時)アンケート

—結果報告—

2020年 3月

健康科学大学

# 調査概要

## 1.調査目的

本調査は、2020年3月(2019年度)に本学卒業を予定している4年生を対象に実施し、在学中に得られた成果や学修状況などを把握し、今後の授業方法の見直しや改善などで活用する。

2.調査対象 健康科学大学2019年度卒業予定者

3.調査方法 配布・回収

4.調査実施時期 配布日時:2020年1月7日 回収期限:2020年3月6日

## 5.依頼数、回収数、回収率

区分	調査対象	依頼数	回収数	回収率
合計	対象者	228	209	92%
学科別	理学療法学科	96	90	94%
	作業療法学科	47	41	87%
	福祉心理学科	38	32	84%
	看護学科	47	46	98%

## 6.考察

卒業を間近に控えた学生を対象として、主に在学時の満足度について調査した。さらに、看護学部においても今年度から調査を開始した。

問1から問3について

・「本学に入学してよかったか」について肯定的な回答率が94%と非常に高い数値となったことは、4年生の卒業間近での調査という観点においても満足のいく結果となった。今後も教育体制の更なる充実に励んでいくよう鋭意努力しなければならない。

・成長力実感においては、全体的に否定的な意見が多くみられた。大学生として学びの中で身に付けてほしい能力が身につけていないと考える学生が一定数いるということがわかった。否定的意見を述べた学生に更なる支援をし、社会人基礎力を身に付けて卒業させていくことが重要であろう。

問4から問6について

・学修満足度においては、96%もの学生が満足と回答しており、学修については満足度が高い結果となった。

・「計画を立てて勉強をした」という設問に対しては、否定的な意見が32%(昨年度24%)となり、やや高い数値であるのが気がかりである。自分で学修計画を立てることが苦手で、周りに流されてしまう今どきの学生気質がうかがわれる。

・進路満足度については、94%の学生が満足と評価しており(昨年度87%)、専門職を養成する本学としては満足のいく結果となった。

問7について

大学に対する意見・自由回答欄では、施設・設備への意見が多く、駐車場・エアコン・スクールバス・食堂などにおいて多数の意見があったため、この点においては改善の余地が大いにあると感じた。学生意見箱やアンケートによって学生の意見を聞いてはいるが、実現に至っていない点を学生は気にしている。改善できない理由を示していかないといけないと感じた。さらに、両学部において学生食堂及び駐車整備への意見が多くみられた。看護学部においては学食の設置、健康科学学部においては料金値上げに対する意見が上がっていた。この点においては、学生満足度を上げる重要な手掛かりがあると推測する。

## 問1.本学に入学してよかったか

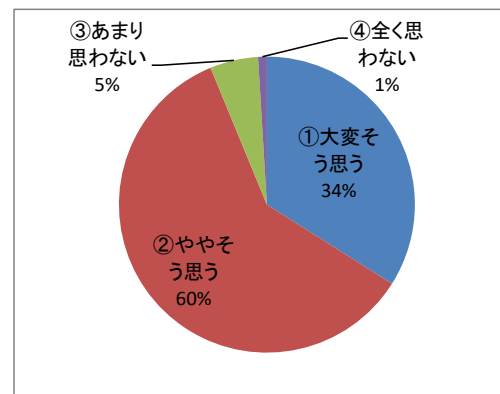
合計	①大変そう思う	②ややそう思う	③あまり思わない	④全く思わない
	71	125	11	2
理学療法学科	20	66	3	1
作業療法学科	12	24	4	1
福祉心理学科	14	17	1	0
看護学部	25	18	3	0

回答数209

「大変そう思う」と「ややそう思う」で94%を占めており、非常に高い数値となった。また、昨年度より数値が上がっている。(昨年91%)

### 自由回答

- ・思ったよりも勉強が大変だった。
- ・運営があまり良くなかったから(事務の人はとても良かったのですが)。
- ・部活や学園祭など活気がなく、本当に勉強だけと感じたため。
- ・大学が、というわけではなく、自分の興味のある分野がより都心で学べる機会が多いものだから、もっと都市の大学でもよかったのではと思っていました。大学自体は最高でした。



## 問2.在学中に力を入れたこと

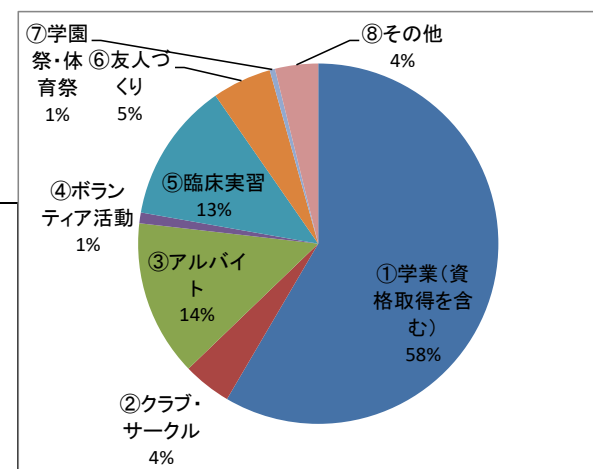
合計	①学業(資格取得を含む)	②クラブ・サークル	③アルバイト	④ボランティア活動	⑤臨床実習	⑥友人づくり	⑦学園祭・体育祭	⑧その他
	121	9	29	2	26	11	1	8
理学療法学科	56	5	12	1	6	7	0	3
作業療法学科	23	0	7	0	7	2	0	1
福祉心理学科	16	2	9	1	0	1	0	2
看護学部	26	2	1	0	13	1	1	2

回答数207

医療系の大学として、また国家資格取得を目標としている本学にとっては、58%の学生が「学業」を選択したことは非常に嬉しい結果となった。(昨年は41%)また、「アルバイト」を選択する学生がこれに続き、14%いたことは、授業料の影響が大きいと考える。(昨年度は25%)

### 自由回答

- (学業を選択した意見)
- ・大学で学んだことを臨床の場で確認したり、実際に患者さんを担当させていただいて新たな発見ができた。
  - ・資格を取ることが目的だから。
  - ・将来の夢に向けて努力をした。目標になった。(資格取得の勉強)
  - ・保健師資格も取ることを視野に入れて、試験も再試にならないように日頃の勉強を熱心に取り組んだ。
  - ・勉強する、学ぶということの楽しさ、苦しさ、嬉しさ、辛さすべてを経験できたことをとてもありがたく思っております。
  - ・目標に向かって、工夫しながら学業に励むことができたため。
- (アルバイトを選択した意見)
- ・コミュニケーション能力を付けるため。
  - ・社会性を学ぶ。お金を稼ぐ。
- (臨床実習を選択した意見)
- ・大学で学んだことを臨床の場で確認したり、実際に患者さんを担当させていただいて新たな発見ができた。



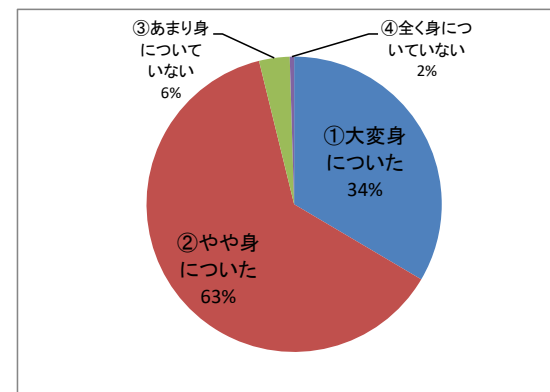
### 問3.成長力実感について

#### (1)思考力

合計	①大変身についた	②やや身についた	③あまり身についていない	④全く身についていない
	70	131	7	1
理学療法学科	19	66	4	1
作業療法学科	18	20	3	0
福祉心理学科	13	19	0	0
看護学科	20	26	0	0

回答数209

(1)から(4)についてはあらかじめ肯定的な意見が多いことは推測されたため、今後は「あまり身についていない」「全く身についていない」を選択した2%の学生に対して何らかの教育的配慮が必要であると推測する。

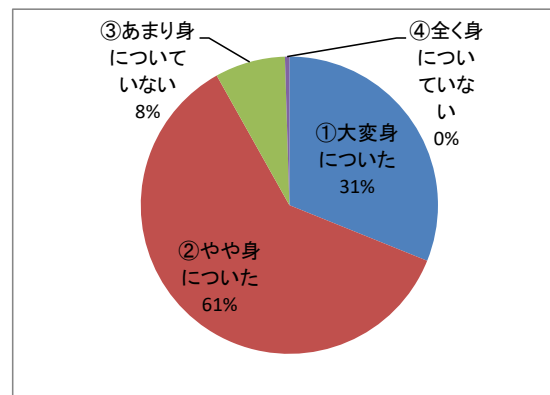


#### (2)主体的に取り組む力(積極性・チャレンジ精神)

合計	①大变身についた	②やや身についた	③あまり身についていない	④全く身についていない
	65	127	16	1
理学療法学科	21	60	9	0
作業療法学科	11	23	7	0
福祉心理学科	9	22	0	1
看護学部	24	22	0	0

回答数209

(1)から(4)についてはあらかじめ肯定的な意見が多いことは推測されたため、今後は「あまり身についていない」「全く身についていない」を選択した8%の学生に対して何らかの教育的配慮が必要であると推測する。

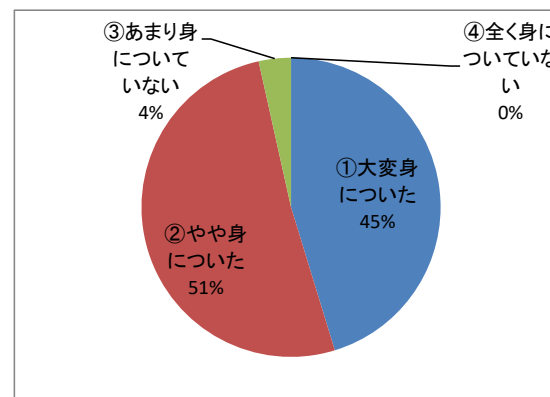


#### (3)専門知識

合計	①大变身についた	②やや身についた	③あまり身についていない	④全く身についていない
	91	103	7	0
理学療法学科	37	44	2	0
作業療法学科	22	18	1	0
福祉心理学科	15	13	4	0
看護学部	17	28	0	0

回答数201

「大变身についた」と回答した学生が45%と比較的高い数値であった。(昨年度は37%)本学ならではの専門教育が身についたものと推測される。

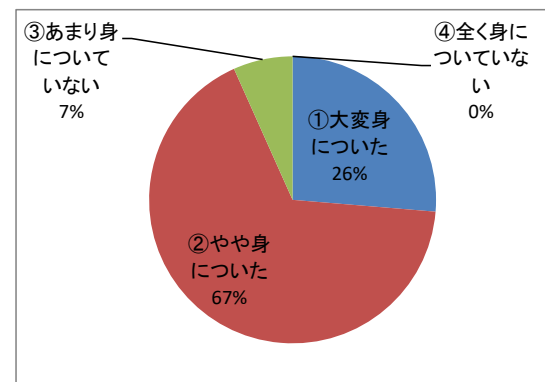


(4)問題発見力・解決力

合計	①大変身についた	②やや身についた	③あまり身についていない	④全く身についていない
	55	140	14	0
理学療法学科	20	64	6	0
作業療法学科	11	26	4	0
福祉心理学科	8	23	1	0
看護学部	16	27	3	0

回答数209

今年度は「あまり身についていない」を選択した学生の割合が7%であった。今後は否定的な回答をした学生に対して、何らかの教育的配慮が必要であると感じた。

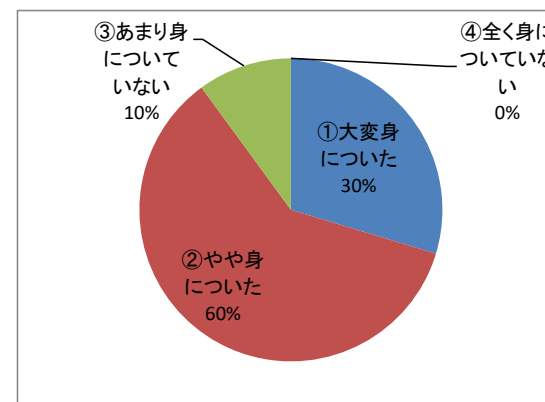


(5)計画力・実行力

合計	①大変身についた	②やや身についた	③あまり身についていない	④全く身についていない
	62	126	21	0
理学療法学科	20	58	12	0
作業療法学科	8	25	8	0
福祉心理学科	11	20	1	0
看護学部	23	23	0	0

回答数209

「大変身についた」「やや身についた」で90%と、特筆すべき高い数値であった。(昨年度は82%)ゼミ活動など全体で学修する習慣をつけてきたこと、チームで協力して発表してきた結果が見て取れる。建学の精神「開かれた共創力」にあるとおり、他の専門職と協同して新時代の医療・福祉を切り開く人材に近づいていると推測する。

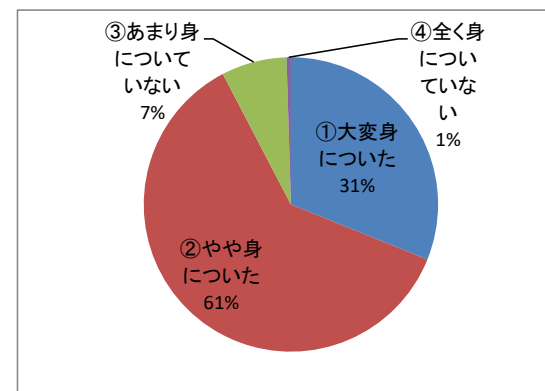


(6)チームワーク力

合計	①大変身についた	②やや身についた	③あまり身についていない	④全く身についていない
	65	128	15	1
理学療法学科	23	60	6	1
作業療法学科	11	27	3	0
福祉心理学科	9	17	6	0
看護学部	22	24	0	0

回答数209

「大変身についた」「やや身についた」で92%と、特筆すべき高い数値であった。(昨年度は88%)建学の精神「豊かな人間力」が身につけていることが見て取れる。入学時と比較して人間力を高めることができ、卒業後も活躍できる人材を養成できているものと推測する。

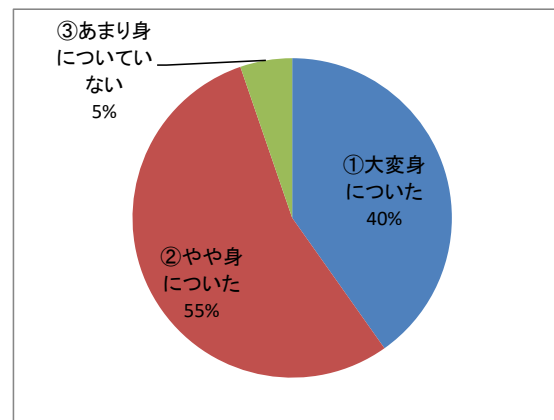


(7)コミュニケーション力

合計	①大変身について	②やや身について	③あまり身についていない	④全く身についていない
	84	114	11	0
理学療法学科	29	52	9	0
作業療法学科	16	24	1	0
福祉心理学科	13	18	1	0
看護学部	26	20	0	0

回答数209

「大変身について」と回答した学生が40%と、高い数値であった。(昨年度は30%)本学ならではの専門教育が身についたものと推測される。

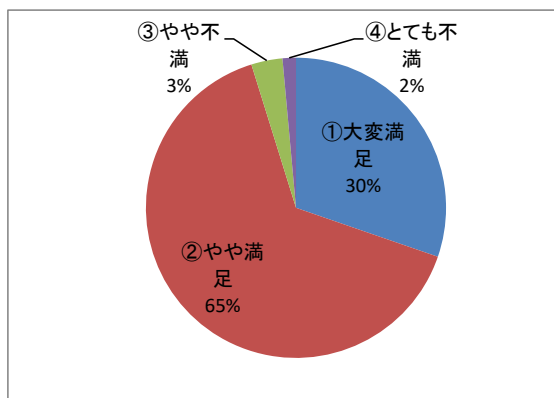


問4.学修満足度

合計	①大変満足	②やや満足	③やや不満	④とても不満
	63	135	7	3
理学療法学科	21	65	2	1
作業療法学科	10	29	2	0
福祉心理学科	10	19	1	2
看護学部	22	22	2	0

回答数208

「大変満足」と「やや満足」で95%を占めており、非常に高い数値となった。



自由回答

- ・結果が悪くて「なぜ勉強しないの」と先生によく言われたので、結果がすべてなのはわかりますが、できない人を見放す姿勢は良くないと思います。
- ・精神分野の学習がうまくできなかった。

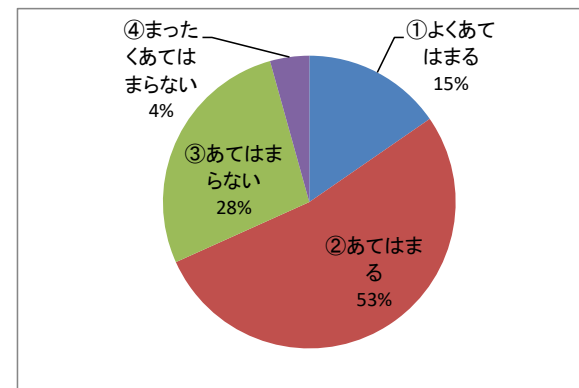
## 問5.学修状況について

### (1)計画を立てて勉強をした

合計	①よくあてはまる	②あてはまる	③あてはまらない	④まったくあてはまらない
	32	110	57	9
理学療法学科	11	49	29	1
作業療法学科	5	21	12	2
福祉心理学科	6	13	9	4
看護学部	10	27	7	2

回答数208

昨年度は「よくあてはまる」「あてあまる」を選択した学生の割合が96%と高い数値を示したが、今年度は68%と大幅に減少している。なぜ減少したかについては今後何らかの考察が必要であろう。

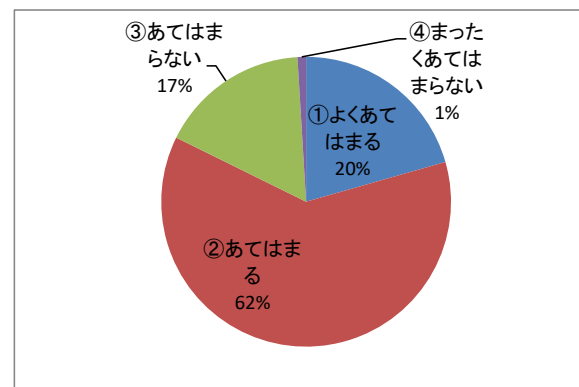


### (2)授業でわからない箇所については教員に相談するなど克服しながら勉強をした

合計	①よくあてはまる	②あてはまる	③あてはまらない	④まったくあてはまらない
	43	129	35	2
理学療法学科	18	53	19	0
作業療法学科	9	26	5	1
福祉心理学科	7	19	5	1
看護学部	9	31	6	0

回答数209

昨年度は「あてはまらない」「まったくあてはまらない」を選択した学生の割合が27%と若干高い数値を示したが、今年度は18%と大幅に減少している。なぜ減少したかについては今後何らかの考察が必要であろう。

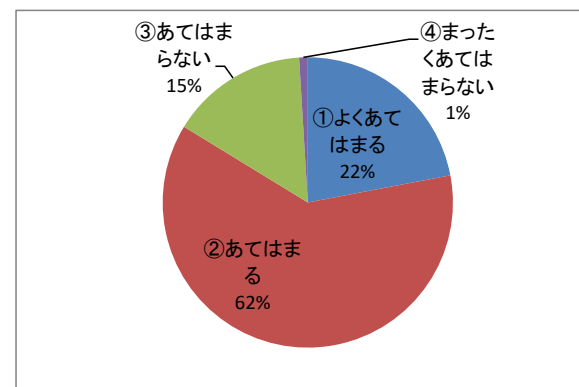


### (3)苦手科目であっても良い成績を取得しようと努力した

合計	①よくあてはまる	②あてはまる	③あてはまらない	④まったくあてはまらない
	46	129	32	2
理学療法学科	19	56	15	0
作業療法学科	10	28	2	1
福祉心理学科	4	20	7	1
看護学部	13	25	8	0

回答数209

「よくあてはまる」「あてはまる」の回答で84%であった。(昨年度83%)極力良い成績を取ろうと努力した形跡がうかがえる。

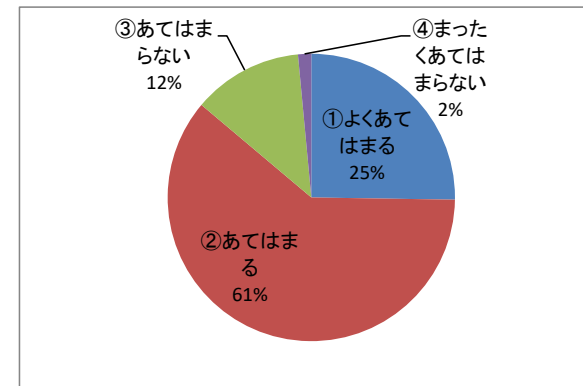


(4) 学業と私生活の時間を有効活用していた

合計	①よくあてはまる	②あてはまる	③あてはまらない	④まったくあてはまらない
	51	123	25	3
理学療法学科	16	56	15	0
作業療法学科	11	23	4	1
福祉心理学科	10	16	3	2
看護学部	14	28	3	0

回答数202

「あてはまらない」「まったくあてはまらない」の回答が14%となった。(昨年度24%)昨年度に比べて10%減少した原因を来年度以降に検証していく必要があると感じた。

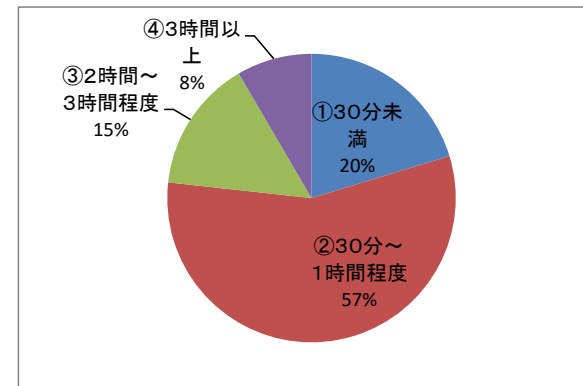


(5) 単位取得のための学修時間(予習復習時間)について

合計	①30分未満	②30分～1時間程度	③2時間～3時間程度	④3時間以上
	41	114	30	17
理学療法学科	17	55	6	9
作業療法学科	11	15	9	5
福祉心理学科	8	17	4	1
看護学部	5	27	11	2

回答数202

「2時間～3時間程度」「3時間以上」と回答した学生が23%であり、やや高い数値となった(昨年度39%)。数値が減少したことについては、今後検証していく必要があると感じた。また、30分未満と回答した学生についても20%おり(昨年度19%)、両極端なデータとなった。



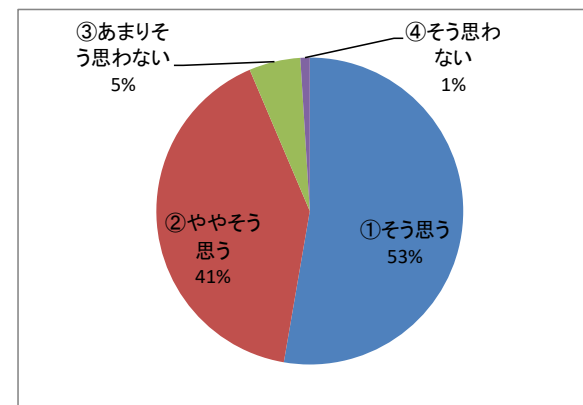
問6. 進路満足度

(1) 希望通りの進路か

合計	①そう思う	②ややそう思う	③あまりそう思わない	④そう思わない
	107	83	11	2
理学療法学科	38	40	7	2
作業療法学科	22	18	0	0
福祉心理学科	15	15	1	0
看護学部	32	10	3	0

回答数203

「そう思う」「ややそう思う」で94%となり(昨年度87%)、満足のいく結果となった。



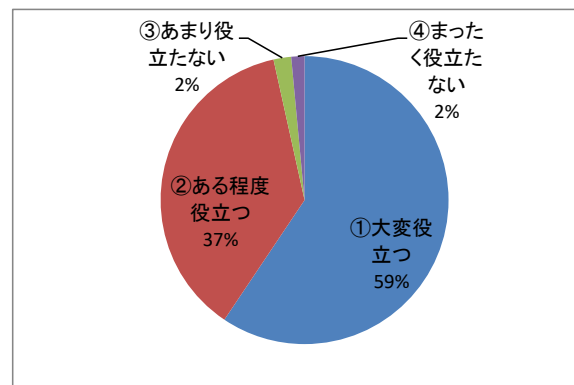


(2)大学で学んだことが進路に役立っているか

合計	①大変役立つ	②ある程度役立つ	③あまり役立たない	④まったく役立たない
	120	75	4	3
理学療法学科	42	39	4	2
作業療法学科	27	13	0	0
福祉心理学科	20	10	0	1
看護学部	31	13	0	0

回答数202

「大変役立つ」「ある程度役立つ」で96%(昨年度92%)となり、満足のいく結果となった。



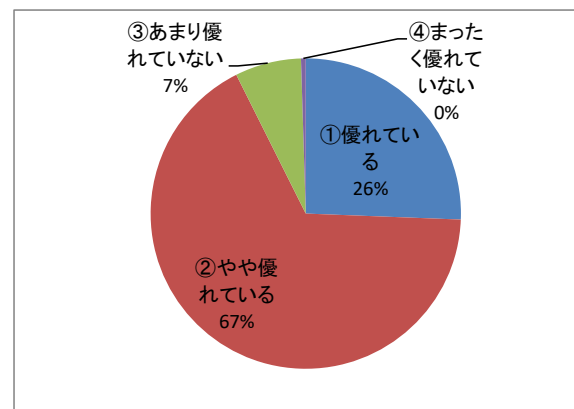
問7.大学に対する意見

(1)授業方法

合計	①優れている	②やや優れている	③あまり優れていない	④まったく優れていない
	52	136	14	1
理学療法学科	26	53	7	1
作業療法学科	7	31	2	0
福祉心理学科	8	22	1	0
看護学部	11	30	4	0

回答数203

「優れている」「やや優れている」で93%となり(昨年度89%)、満足のいく結果となった。



自由回答

- ・臨床実習で困ることが多々あった。
- ・スマホ操作している人や寝ている人でさえも興味がわくような授業であれば素晴らしい。
- ・良い授業もあれば悪い授業もあった。
- ・時間配分のできていない授業があった。

## (2)カリキュラム編成

合計	①優れている	②やや優れている	③あまり優れていない	④まったく優れていない
	45	147	10	1
理学療法学科	21	63	2	1
作業療法学科	8	31	1	0
福祉心理学科	8	22	1	0
看護学部	8	31	6	0

回答数203

「あまり優れていない」の割合が5%あり、(昨年度15%)昨年度より大幅に減少している。

### 自由回答

- ・個人的に症例を見てからメカニズムを知る順番の方が好きなので。
- ・大学4年の後期にテストがある単位を取らないといけないので、国司勉強との両立が大変だった。
- ・他と比べたことはないが、開学して間もなかったため所々に穴があるような気がしました。
- ・1年時にもっと選択科目を取りたかった。

## (3)成績評価

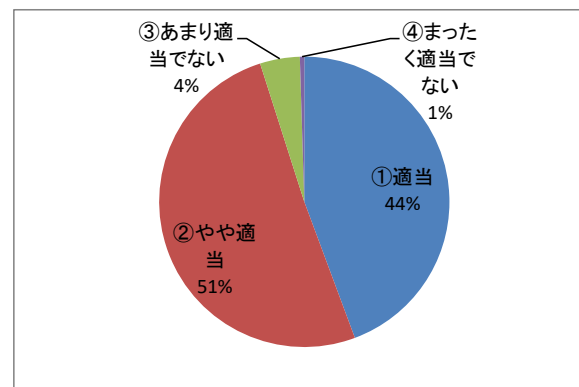
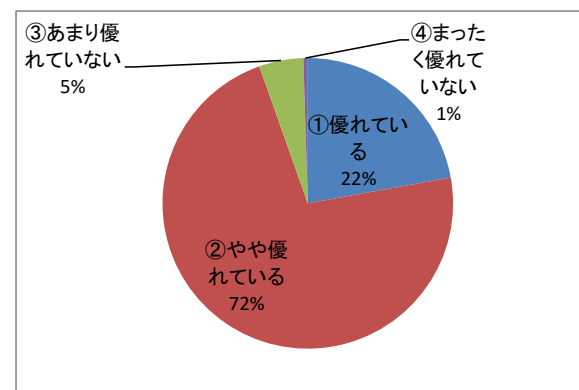
合計	①適当	②やや適当	③あまり適当でない	④まったく適当でない
	90	103	9	1
理学療法学科	40	43	3	1
作業療法学科	18	22	0	0
福祉心理学科	11	18	2	0
看護学部	21	20	4	0

回答数203

「適当」「やや適当」で95%と高い数値となった。(昨年度96%)成績評価については概ね学生は一定の理解を示しているのであろう。

### 自由回答

- ・これからもっと学びたいという思いを阻害される評価も正直あると感じています。その様な評価に対し、学生が学ぶことよりも教員の顔色を窺わなければならないことが残念でした。
- ・もう少し厳しめにしてほしかった。



#### (4) 教員との関係

合計	①良好	②やや良好	③あまり良好でない	④まったく良好でない
	99	100	3	1
理学療法学科	31	54	1	1
作業療法学科	17	22	1	0
福祉心理学科	20	10	1	0
看護学部	31	14	0	0

回答数203

「良好」と「やや良好」で98%を占めている。(昨年度98%)教員とは良好な関係を築けている。

#### 自由回答

(まったく良好でないと回答した意見)

・成績が低いのと何回か口論になった人がいるので。

#### (5) 職員との関係

合計	①良好	②やや良好	③あまり良好でない	④まったく良好でない
	107	95	2	1
理学療法学科	39	48	0	1
作業療法学科	18	22	1	0
福祉心理学科	18	14	0	0
看護学部	32	11	1	0

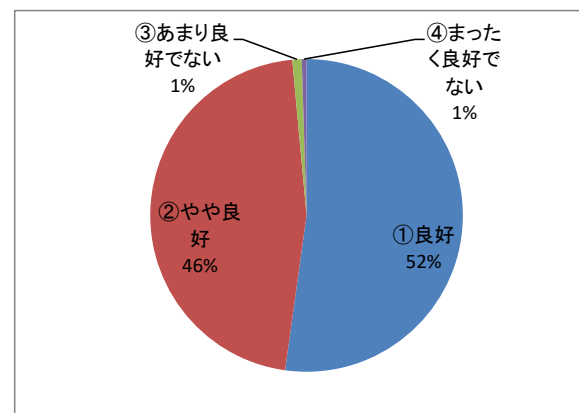
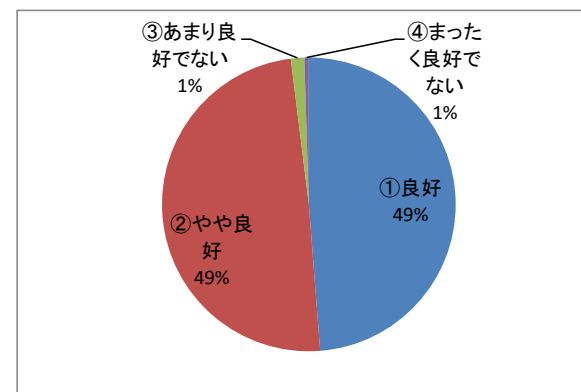
回答数205

「良好」「やや良好」で98%を占めている。(昨年度96%)職員とも良好な関係を築けている。

#### 自由回答

(やや良好と回答した意見)

・挨拶や部活のことでの関係だけだったので。



(6)学生支援および就職支援

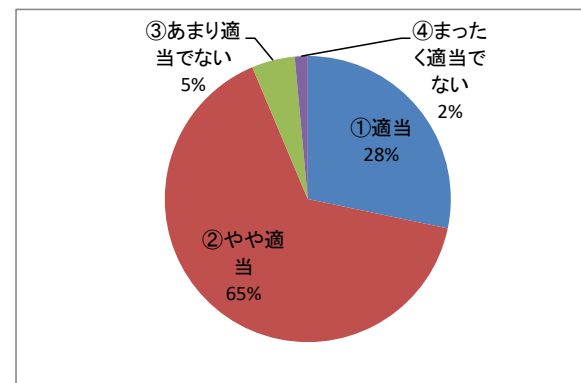
合計	①適当	②やや適当	③あまり適当でない	④まったく適当でない
	58	134	10	3
理学療法学科	19	63	3	3
作業療法学科	11	28	2	0
福祉心理学科	12	18	2	0
看護学部	16	25	3	0

回答数205

「適当」「やや適当」で93%と高い数値であるため(昨年度92%)、学生支援及び就職支援は概ね良好と思われる。

自由回答

- ・就活は主に自分でする感じだった。
- ・就職は特に支援を必要としませんでした。



(7)課外活動

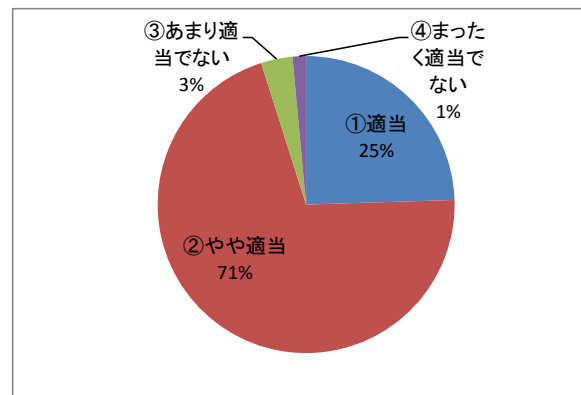
合計	①適当	②やや適当	③あまり適当でない	④まったく適当でない
	50	144	7	3
理学療法学科	16	69	1	1
作業療法学科	11	27	2	1
福祉心理学科	9	20	3	0
看護学部	14	28	1	1

回答数204

「適当」「やや適当」で96%となったが(昨年度93%)、クラブサークル活動をする学生数は減っているため、今後何らかの支援が必要になるであろう。

自由回答

- ・課外活動の意味を調べたのですがわからなかったんです、すみません。
- ・問題が起きてる。金

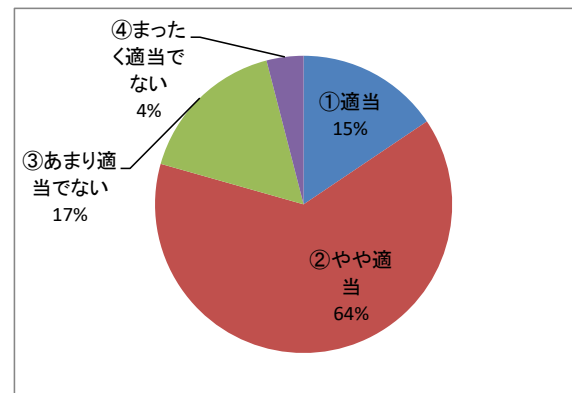


(8)施設・設備

合計	①適当	②やや適当	③あまり適当でない	④まったく適当でない
	31	127	33	8
理学療法学科	14	57	7	5
作業療法学科	4	28	8	1
福祉心理学科	5	14	11	1
看護学部	8	28	7	1

回答数199

「適当」「やや適当」で79%となった(昨年度96%)今年度から看護学部にも調査を広げたため、両学部ともに、学食及び駐車場整備において満足度が下がったものと推測する。



自由回答

(健康科学部への意見)

- ・運動設備がほしかった。
- ・食堂が狭い。駐車場がいっぱい。
- ・立地が悪く、天候に左右されやすい。
- ・各棟の移動の際には必ず外に出ないといけないから。
- ・学食の値段が高い。冷房のある部屋が少ない。
- ・WiFiを3階または各研究室でも使えるようにしてほしい。

(看護学部への意見)

- ・学食が欲しかった。
- ・土日も使用可にしてほしい。

「本アンケートに対する自由コメント欄」

- ・売店(ヤマザキ)の食品が高い。
- ・学生の声を聞いてくださる割にあまり改善されていない気がします。設置ができない理由や、なぜダメなのかを教えていただきたいです。学食が高い。以前よりボリュームが減り、値段が高くなっています。売店で割りばしがもらえなくなりました。ゴミを少なくしたいという思いや経費削減はわかるので、食堂のはしを usable するようにしてほしいです。
- ・駐車場の整備(線・穴)をお願いしたい。
- ・健康科学大学に入学できて本当に良かったです。教職員の方、掃除の方など皆さんとてもやさしく、いつも感謝の気持ちでいっぱいです。卒業まであと少しですが、どうぞよろしくお願いします。
- ・4年間楽しかったです。ありがとうございました。